

プロセス5 成果を振り返る(確かめる)

【行動計画P. 19】

項目	事業名	担当課	(1)令和3年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R3)
				①~⑦					
(1)「協働のまちづくり」事業の検証	行動計画の進行管理	市民協働推進課	・各担当部署における事業の実施 ・令和2年度実施状況調査の実施	—	B	・掲載事業の実施状況調査による振り返りを行うことで、協働への意識啓発及び事業の改善等につながった。 ・コロナ禍の影響により前年度を大きく下回ったが、協働の効果が数値で表しきれない部分もあると思われる。	事業実施数 84事業	事業実施数 110事業	事業実施数 62事業
(2)評価・公表するガイドラインの確立	協働事業に係る評価・公表制度の検討	市民協働推進課	未実施	—	D	職員が「協働」についての「理解」を深め、行動計画についての自己評価が確立してからでないと、第三者評価や公表までに至らない。	制度の構築 未実施	制度の構築 実施	制度の構築 未実施
(3)市民意向の把握	第2次総合計画策定に向けた市民アンケート調査	企画政策課	【令和元年度実施済】 令和4年度末で計画期間が終了する第2次那須塩原市総合計画前期基本計画の基本施策における満足度・重要度調査を行うとともに、現在の市民ニーズを把握し、令和5年度から始まる第2次那須塩原市総合計画後期基本計画策定のための基礎資料とするため、市民2,000人を対象にアンケート調査を実施	—	A	【令和元年度実施済】 調査票自体の改善や、御礼状を送付するなどし、回答率を高めることができ、目標指標を大幅に上回ったため	回答率 30.9%	回答率 37.1%	【R1実績】 回答率 52.5%
	協働事業参加者へのアンケート調査	市民協働推進課	令和2年度に利用団体アンケート調査実施済	①②	C	登録団体の市民活動センターの利用実態を知ることができたが、センターの在り方を探るまでの情報を得るには至らなかった。	アンケート調査 実施	アンケート調査 充実	アンケート調査 実施